※令和４年度以降入学生用

学校番号	320

令和５年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校情報Ⅰ　（数研出版）						
副教材等	ベストフィット情報Ⅰ　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本教科では、皆さんの身の回りから見つけた課題に対して、自ら考え、周りの人との協働でさらに考え方を深める活動を行います。また、課題や目的に応じて情報手段を適切に活用・発信する活動を行います。
・コンピュータを用いた活動に限らず、情報活用のための知識を学ぶことで、情報社会における実践力・態度を身につけることをめざします。
・各活動は、一人一台端末を活用して自宅でも取り組んでください。

２　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し，情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（1）効果的なコミュニケーションの実現，コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに，情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。
（2）様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
（3）情報と情報技術を適切に活用するとともに，情報社会に主体的に参画する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・「情報」がもつ意味やはたらきについて理解しているとともに、情報社会において、情報を評価・判断するための知識･技能を身に付けている。 ･プレゼンテーションソフトウェアを活用するための知識･技能を身に付けている。 ･コンピュータによる処理を行うための知識･技能を身に付けている。	・「情報」がもつ意味やはたらきについて考え，その結果を適切に表現している。 ・プレゼンテーションの目的や対象者をふまえて，効果的なプレゼンテーションとなるよう考えている。 ・アルゴリズムを踏まえた適切なプログラミングの判断や、データ分析の方策を考えることができる	・「情報」がもつ意味やはたらきについて関心をもち、情報社会への関わり方を考えようとしている。 ・情報を発信することや情報伝達のメディアに関心をもち，情報を適切な方法で発信しようとしている。 ・データを整理・分析し傾向を把握することに関心をもち、状況に応じた技術を用いて、データを多面的に精査しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	情報社会の問題解決	第１章　情報とメディア A　情報とは何か B　情報源と情報の検証 C　情報とメディアの特性 D　問題解決のプロセス	a：問題解決を行うためのプロセスを理解している。 b：情報の価値や信頼性，情報を検証する方法について考え，判断し，その結果を適切に表現している。 c：情報の信頼性や情報を検証する方法について関心をもち，積極的に情報を検証しようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
		第２章　情報社会における法とセキュリティ A　情報社会と法規・制度 B　個人情報の適正な利活用と保護 C　知的財産権 D　情報セキュリティ E　情報セキュリティ対策のための技術 F　情報セキュリティ対策への意識	a：情報社会を支える法規・制度について理解している。 b：情報を適切に利活用するための法律や個人の責任について考察し，その結果を適切に表現している。 c：情報社会を支える法規・制度について意欲的に学ぼうとしている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
		第３章　情報技術が社会に及ぼす影響 A　情報技術の発展の光と影 B　情報技術の適切な活用	a：インターネット上で適切に情報を発信・活用するための知識を身に付けている。 b：インターネットに情報を発信する際に注意すべき点について考え，適切に情報を発信している。 c：インターネット上のトラブルへの対策について関心をもち，主体的に対応しようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
	コミュニケーションと情報デザイン	第１章　コミュニケーション手段の発展と特徴 A　通信とその進展 B　マスコミュニケーションの進展 C　情報の発信とメディアの性質	a：情報伝達のメディアの性質を理解している。 b：情報発信の目的や受け手に応じて情報伝達のメディアを適切に選択している。 c：情報を発信することや情報伝達のメディアに関心をもち，情報を適切な方法で発信しようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		第２章　情報デザイン A　情報を表現する方法 B　ユニバーサルデザイン	a：情報を適切な方法でわかりやすく表現することができる。 b：コミュニケーションの目的や受け手の状況に応じて，情報をどのように活用・表現すればよいか考え，その結果を適切に表現している。 c：コンピュータを活用して情報を受け手にわかりやすく表現することに関心をもち，積極的に工夫している。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
		第３章　プレゼンテーション A　プレゼンテーションとは B　プレゼンテーションの流れと注意点	a：プレゼンテーションの実施や資料作成のための知識を身に付けている。 b：プレゼンテーションの目的や対象者をふまえて，効果的なプレゼンテーションとなるよう考えている。 c：他者の発表を聞き，自身の発表に生かそうとしている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
		第４章　情報のデジタル表現 A　アナログとデジタル B　デジタル情報の表現 C　文字のデジタル表現 D　音のデジタル表現 E　画像のデジタル表現 F　動画のデジタル表現 G　データの圧縮	a：デジタル情報の特徴について理解している。 b：デジタル情報の特徴や利点について考え，その結果を適切に表現している。 c：アナログ情報とデジタル情報のちがいや特徴について関心をもっている。	定期考査	定期考査	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
後期	コンピュータとプログラミング	第１章　コンピュータのしくみ A　コンピュータの構成 B　コンピュータのソフトウェア C　コンピュータでの数値の内部表現	a：コンピュータの基本的な構成について理解し，基本的な操作ができる技能を身に付けている b：ソフトウェアのはたらきについて考えている。 c：OS やアプリケーションなどのソフトウェアに関心をもち，積極的に活用しようとしている。	定期考査	定期考査	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
		第２章　プログラミング A　アルゴリズム B　プログラミング言語とは C　プログラミングの方法	a：プログラミング言語の実行のしくみについて理解している。 b：アルゴリズムを適切なプログラミング言語と適切な記述で表現している。 c：プログラムの作成を通して，アルゴリズムやプログラミングの基本を理解しようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		第 3 章　モデル化とシミュレーション A　モデル化 B　シミュレーション	a:　現実の事象などを図・表・数式などを使って表現するための技能を身に付けている。 b:　問題解決のためのシミュレーションの必要性について考えている。 c:　シミュレーションが有効な場合について考え，意欲的に活用しようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
	情報通信ネットワークとデータの活用	第 1 章　ネットワークのしくみ A　コンピュータネットワーク B　通信プロトコル C　パケット通信 D　通信の信頼性 E　IP アドレスとドメイン名 F　WWW のしくみと URL G　電子メールの送受信のしくみ H　情報の暗号化	a:コンピュータとネットワークの仕組みを理解している b:コンピュータとネットワークの仕組みについて考え、適切に表現している c:　コンピュータとネットワークの仕組みに関心を持ち、主体的に対応しようとしている。	定期考査	定期考査	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
		第 2 章　データベース A　データベース B　さまざまな情報システム	a:　データベースを活用したさまざまな情報システムについて理解している。 b:　情報システムで処理される情報の流れや利用されている情報について考えている。 c:　データベースを利用して情報を蓄積・管理することで，どのようなことが可能になるのかに関心をもっている。	定期考査	定期考査	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト
		第 3 章　データの分析 A　データのさまざまな形式 B　データの収集方法 C　データの種類と尺度水準 D　データの分析 E　テキストマイニング	a:　目的に応じたデータの収集方法を選択し、データのさまざまな形式について理解している。 b:　データの分析において，目的に応じた分析の方法を考え，その結果を適切に表現している。 c:　データを整理・分析し傾向を把握することに関心をもっている。	定期考査 パフォーマンス課題	定期考査 パフォーマンス課題	問題集 振り返りシート 提出物 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度